



# iMac Intel 27インチEMC2429のハードドライブの交換

このガイドはお持ちのハードドライブを交換/アップグレードするためのものです。...

作成者: Phillip Takahashi



## はじめに

このガイドはお持ちのハードドライブを交換/アップグレードするためのものです。

このガイドにはSSD搭載のiMacハードドライブをアップグレードする手順も書かれています。SSDの温度センサーをどうやって取り付けるか説明していますので、Macのファンは正確なスピードで動作するでしょう。

**iMac**を作動させる前にコンピューターのプラグを抜き、電力供給装置のコンデンサを放電するために10秒間電源ボタンを長押ししてください。

細心の注意を払ってください電力供給装置の後ろにあるコンデンサのリード線、またはどんなはんだ接合も絶対に触らないでください。

### ツール:

- #1 プラスネジ用ドライバー (1)
- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- Paper Clip (1)
- スパッジャー (1)
- T10 トルクスドライバー (1)
- T8トルクスネジ用ドライバー (1)

### 部品:

- iMac Intel 21.5" and 27" Mid 2011 SSD Upgrade Kit (1)
- iMac Intel 21.5インチ and 27インチ (Mid 2011) SSD 温度センサー (1)

## 手順 1 — ガラスパネル



- ガラスパネルの上部コーナー付近の2箇所に、重量用の吸盤カップを取り付けます。
- ⓘ [吸盤カップ](#)を装着するには、まず可動ハンドルがガラスパネル表面と平行になるように吸盤カップを載せます。(2番目の画像を参照してください。)
- 吸盤カップをガラスに軽く当てながら、可動ハンドルをもう一方のハンドルと平行になるまで持ち上げます。(3番目の画像を参照してください。)
- ⓘ 吸盤が上手く固着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップの両方を柔らかくリントフリー(メガネ拭きなど)の布を湿らせて軽く拭きます。(一番効果的な方法は、蒸留水、もしくは蒸留水と白酢を同じ割合で調合したものを布に含ませます。)
- ⚠ **吸盤カップを使ってディスプレイガラスを運ばないでください。吸盤カップのいずれか上手く固着されていないと、スクリーンが落下して壊れてしまう可能性があります。**
- ⓘ 購入時のオリジナルiMac用梱包ボックスは、ガラスパネルを保管するのに最適な場所です。それ以外は、安定した水平上の表面、机の上にタオルを敷いた上に載せておく安全です。

## 手順 2



- ガラスパネル上部端の裏側に沿って付けられたスチール製の取り付けピンが外れるように、LCDパネル表面に対してガラスパネルを垂直に、ゆっくりと持ち上げます。
- ガラスパネルをiMac下端端から引き離し、慎重に脇に置きます。
  - ⚠ 吸盤カップを使用してガラスパネルを運ばないでください。どちらかのグリップを失うと、パネルが落下して破損する可能性があります。
  - ⚠ ガラスパネルを安全に下ろした後、時間の経過とともに吸引力が弱まり、ガラスが割れてしまう危険性があるため、吸盤カップを必ず外してください。
- 🔧 再装着の際は、ガラスパネル内側とLCDの表面を慎重に拭いてください。デバイス本体の電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められています。

## 手順 3 — 液晶パネル



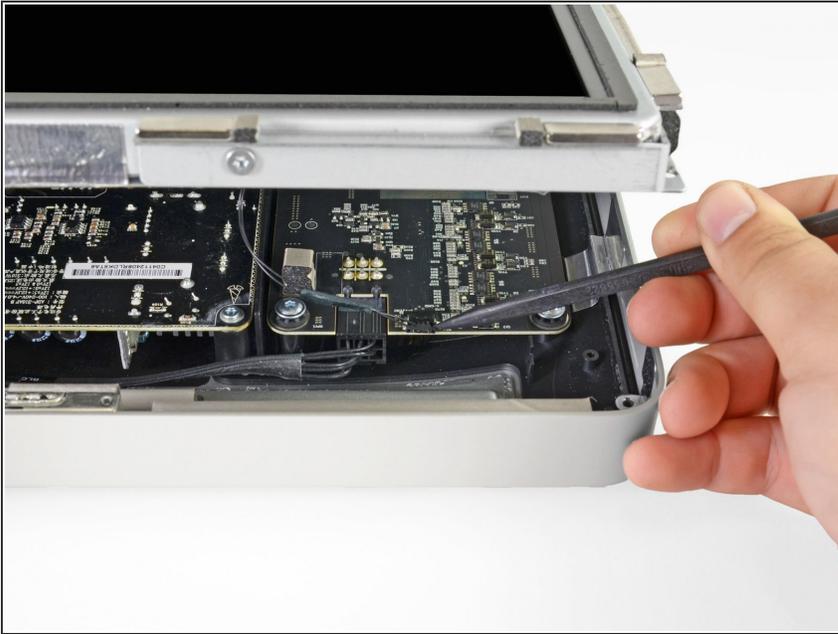
- 液晶パネルとアウターケースを固定しているT10 トルクスネジ × 8本を外します
- ⚠ 油脂が付着すると取れにくい場合がありますので、液晶面に指が触れないようご注意ください。
- ⓘ 必要に応じて、液晶上部中央付近のEMIガasketを剥がします。

## 手順 4 — ディスプレイ



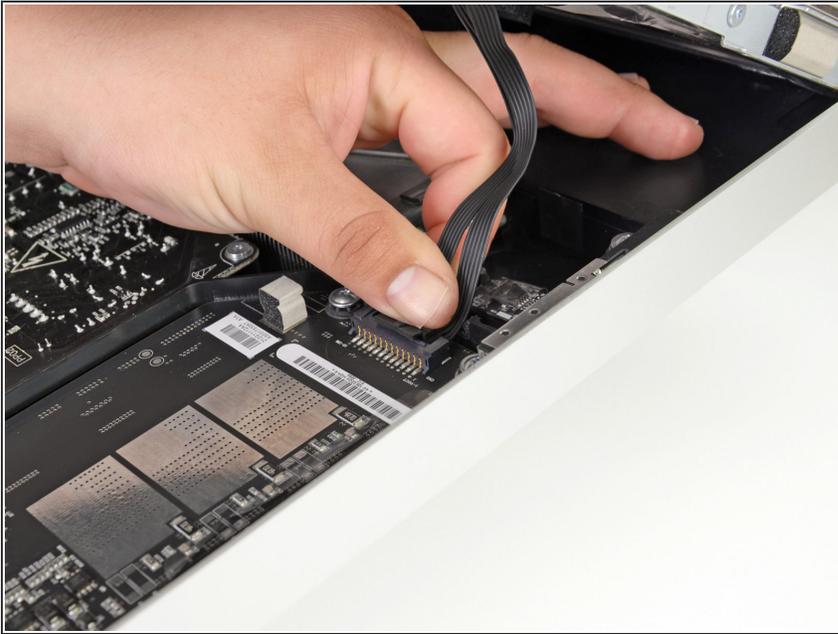
- iMacを慎重に平らな面に起きます。
  - ⓘ タイトに装着されているため、液晶パネルを持ち上げるには、画像にあるように紙クリップを使って細いフック状の工具を作成してください。
  - ⓘ もしくは、iFixit特製[デュアルハードドライブキット](#)には、持ち上げるのに最適なアングル付きピンセットが含まれています。
  - 細いフック状の工具で左右どちらか一方の上端角から液晶パネルを引き上げ、フレームから外します。
  - ⓘ 液晶パネルの一方を持ち上げたら、ケースの外にかけ、もう片方を同様に工具を使って外ケースから持ち上げます。
  - ケーブルにアクセスできるように、液晶パネルを、ゆっくりかつ十分に開きます。
- ⚠ 液晶パネル裏面に着いている短いリボンケーブルが2つのパーツに接続されているので、パネルの上部端をあまり高く持ち上げないでください。**

## 手順 5



- 画面の左上の隅の裏側にある垂直同期ケーブルを外しましょう。スパッジャーの先端をうまく利用してコネクタの側面の突起をソケットから慎重にスライドして押し出します。

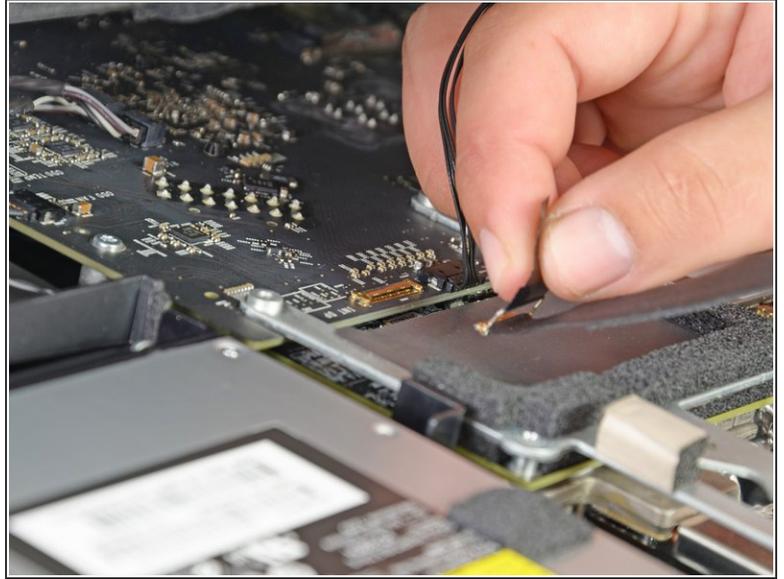
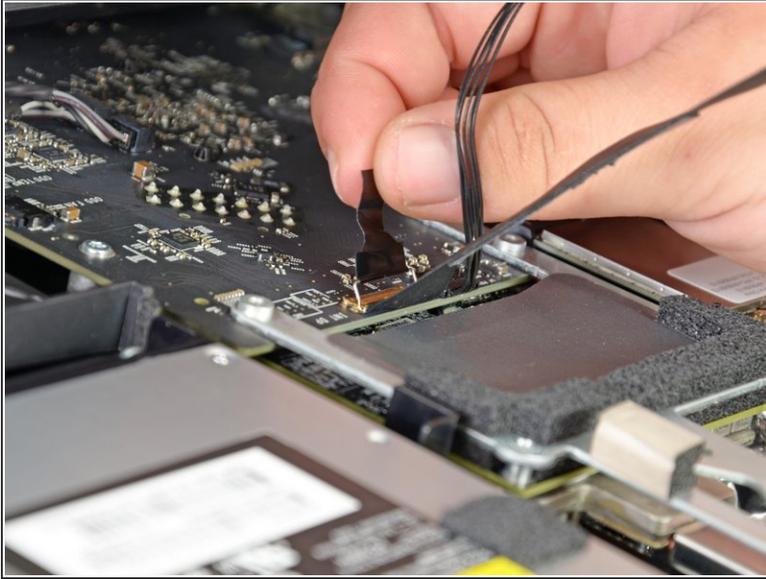
## 手順 6



**⚠** この作業では、素手を電源ユニットの背面に差し入れます。電源ユニットの背面のボードがむき出しになっていますが、大容量コンデンサに帯電している高電圧の電流が流れますので、絶対に触れないでください。

- 手でコネクタのつまみを押し下げながらディスプレイ下部に向かってずらし、液晶パネルのLEDケーブルを外します。

## 手順 7

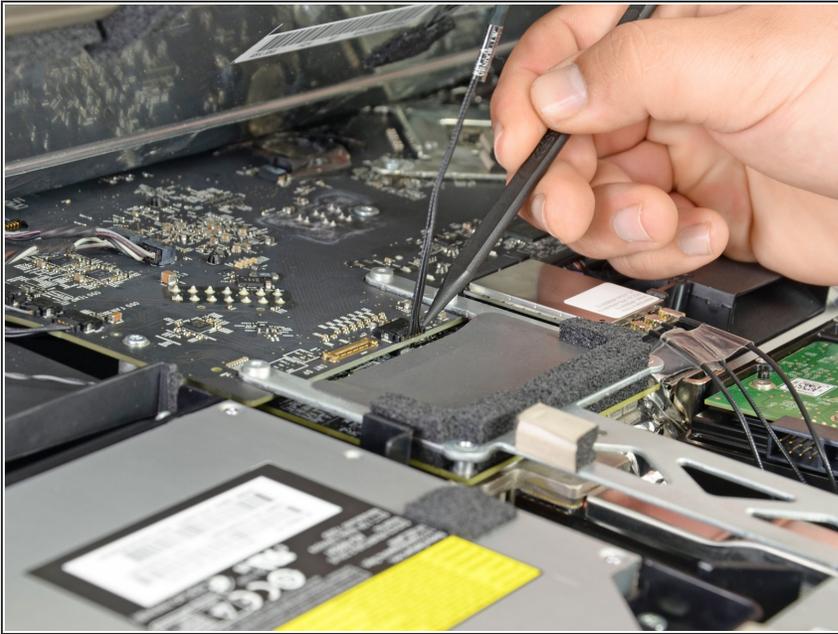


- コネクタに付いている黒いつまみを画面上部に引っ張り上げることで、液晶パネルケーブルのZIFコネクタを外せます。

**⚠ コネクタとソケットにダメージを与える可能性があるので、強く引っ張らないでください。**

- ディスプレイデータケーブルを外すには、コネクタの黒いタブをデバイス上部に向けて、続けて引っ張ります。

## 手順 8



- スパッツァーの先端を使用して、ディスプレイデータケーブルの横にあるディスプレイ電源ケーブルを取り外します。

## 手順 9



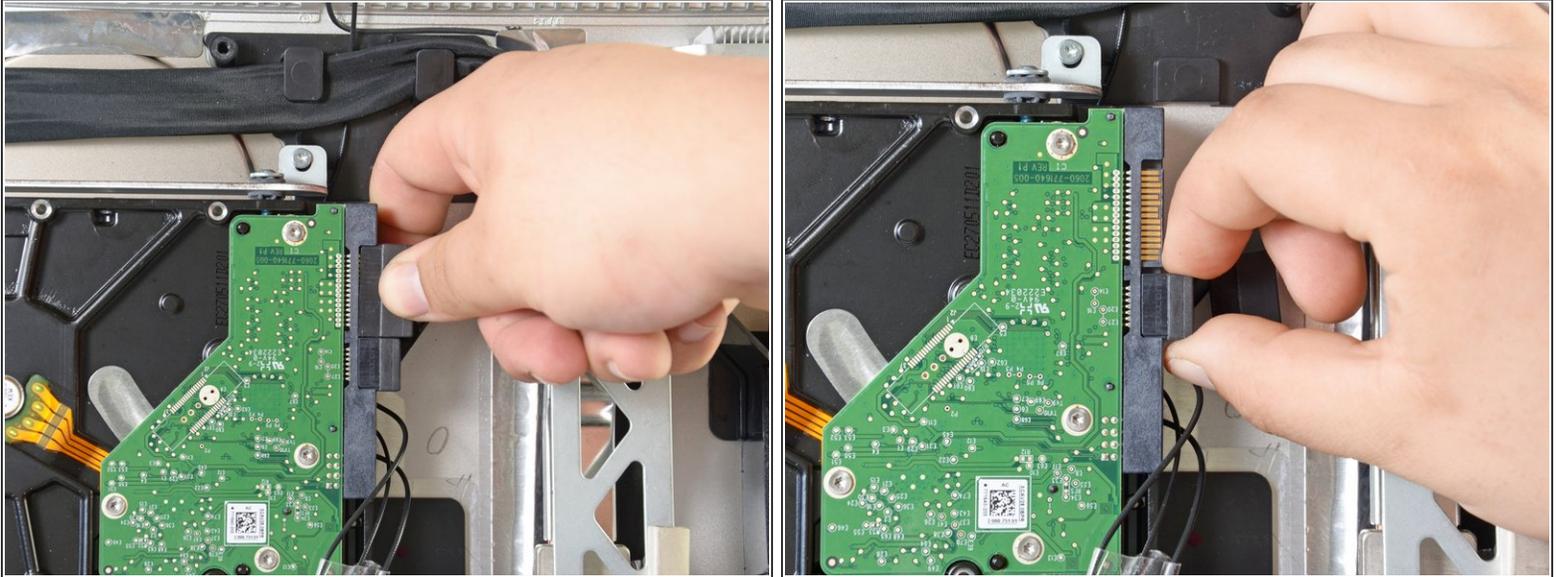
- 液晶パネルを上部端に向けて注意深く引き上げ、液晶パネルをiMac本体から持ち上げて取り出します。

## 手順 10



- ディスプレイの面を柔らかくて平らな表面の場所に置きます
- ① ディスプレーパネルを交換する際は、ディスプレイに付属している全ての部品を新しいディスプレイへ移植する必要があります。新旧のディスプレイを比較して、全てのケーブル、センサー、クッションが移植されていることを確認してください。
- もしそこに、粘着テープ付きハーネスかケーブルがあった場合、直接ケーブルを引っ張らず、必ずテープを先にはがし取ってください。
- ケーブルがシャーシに接着剤で固定されている場合、iOpenerかドライヤーを用いて熱し、接着剤を軟化させてください。その後に opening pick をケーブルの下に挿入し、ケーブルを緩めてください。デリケートなコネクタがあるため強引に引っ張ることは避けてください。
- フォームクッションの下に opening pick をスライドして、少しずつディスプレイから分離し、優しく引っ張ります。取り外したこのクッションを再度新しいディスプレイへ接着するために、新しい両面テープを用意する必要があります。

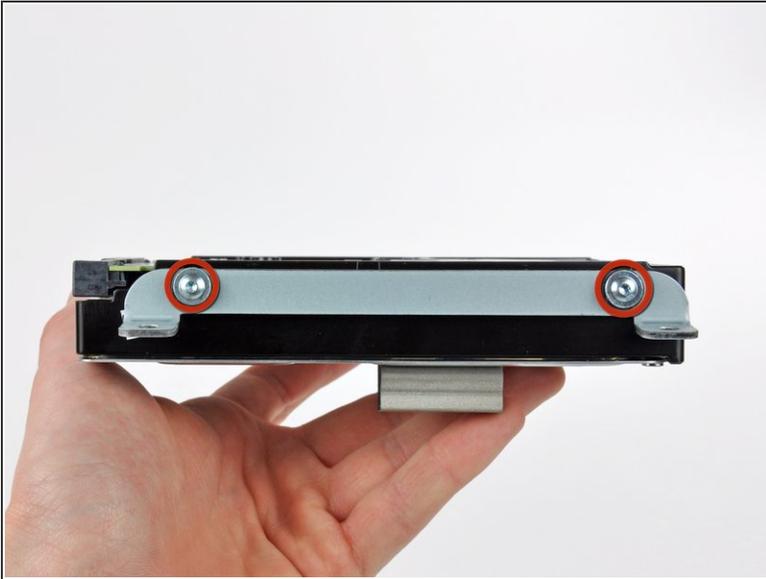
## 手順 11 — ハードドライブ



- SATA電源ケーブル及びSATAデータケーブルを、ハードドライブから真っ直ぐ引っ張って接続を外します。



## 手順 13



- 上部ブラケットをハードドライブに固定しているT8トルクスネジを2本外します。
- ハードドライブから上部ブラケットを取り外します。
- ハードドライブの反対側にあるT8トルクスピンを2本外します。

## 手順 14



- ハードドライブ表面に貼られているEMIフォームを注意深く剥がします。
- ★ このEMIフォームを新しいハードドライブに忘れずに貼ってください。

## 手順 15 — SSD



① ハードドライブをSSDキットと交換する場合、次の9つの手順に従ってください。

- 指を使って、筐体のフロントプレートのラッチを押し下げます。ラッチを押さえながら、プレートを外します。
- フロントプレートを取り外します。

## 手順 16



- SSDのコネクタの狭い側がエンクロージャのコネクタの狭い側と一致するように、小さなSATAコネクタを並べます。
- SATAコネクタが完全に装着されるまで、ドライブをエンクロージャの前面からスライドさせて挿入します。
- ① SSDのポートは、一方向でのみエンクロージャと接続します。ポートが並列していない場合は、SSDを回転して、再度行ってください。

## 手順 17



- エンクロージャーのSSDを固定するためのエンクロージャーキットを使って、2本の#1プラスネジをオプションで取り付けることができます。

## 手順 18



- センサー対応SATA電源ケーブルをエンクロージャーのSATAコネクターの幅が広い側に差し込みます。
- ① ケーブルは一方にしか接続できないように設計されています。ケーブルが接続できない場合は、180度回転させて、再度やり直してください。

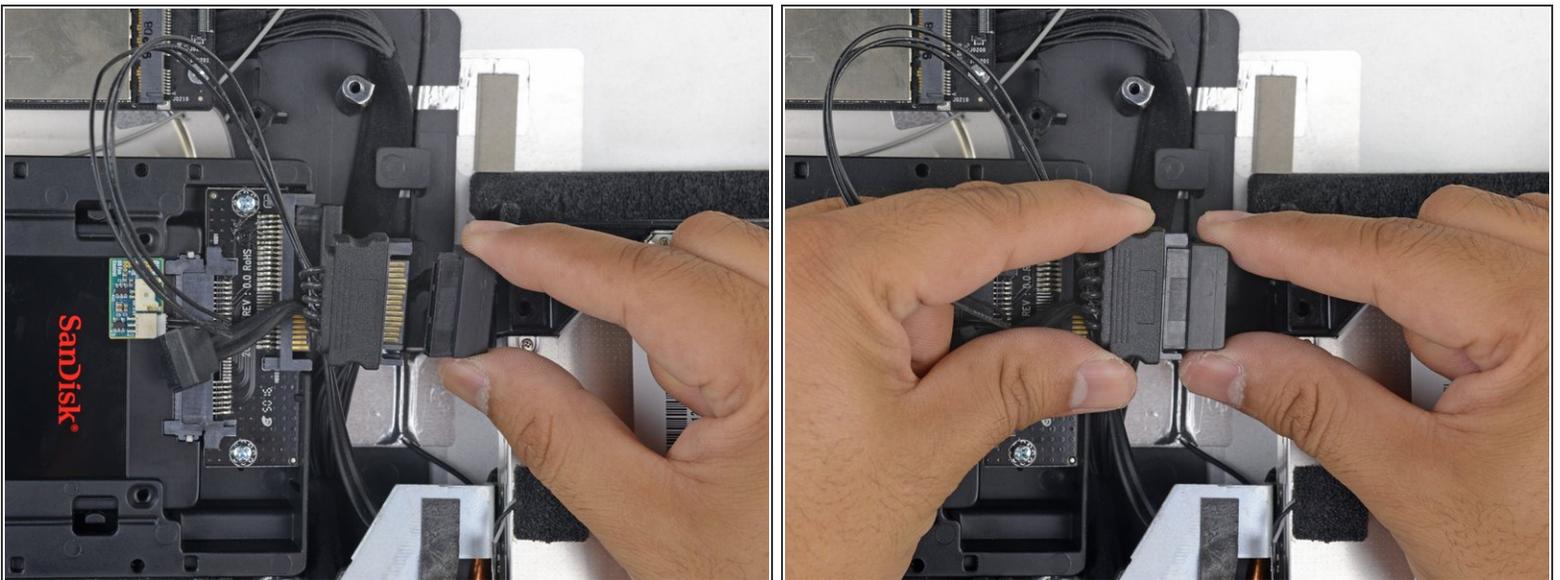


## 手順 21



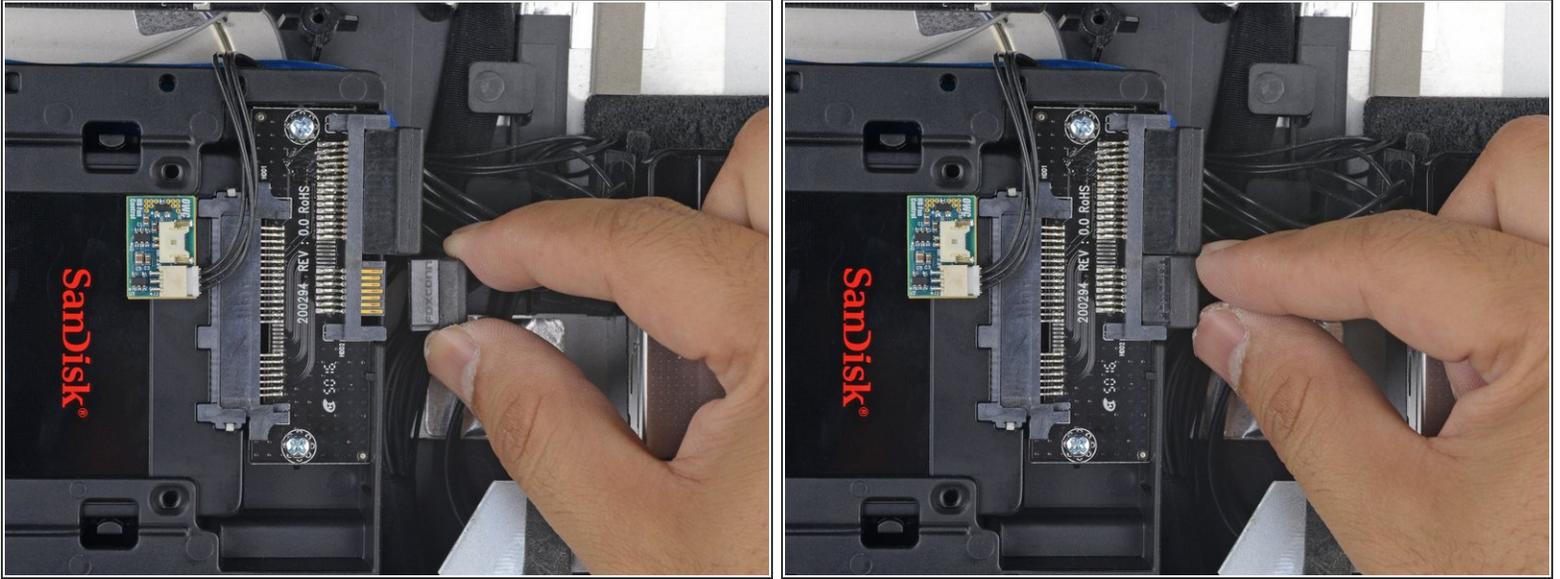
- 古いハードドライブから取り外したマウンティングブラケットを筐体に取り付けます。

## 手順 22



- iMacのSATA電源ケーブルを、新しい温度対応のSATA電源ケーブルに接続します。
- SATAケーブルが、周囲のコンポーネントと干渉しない位置に配線します。

## 手順 23



- iMacのSATAデータケーブルを筐体のSATAデータコネクタに接続します。

デバイスを組み立て直すには、これらの手順と逆の順序に従ってください。